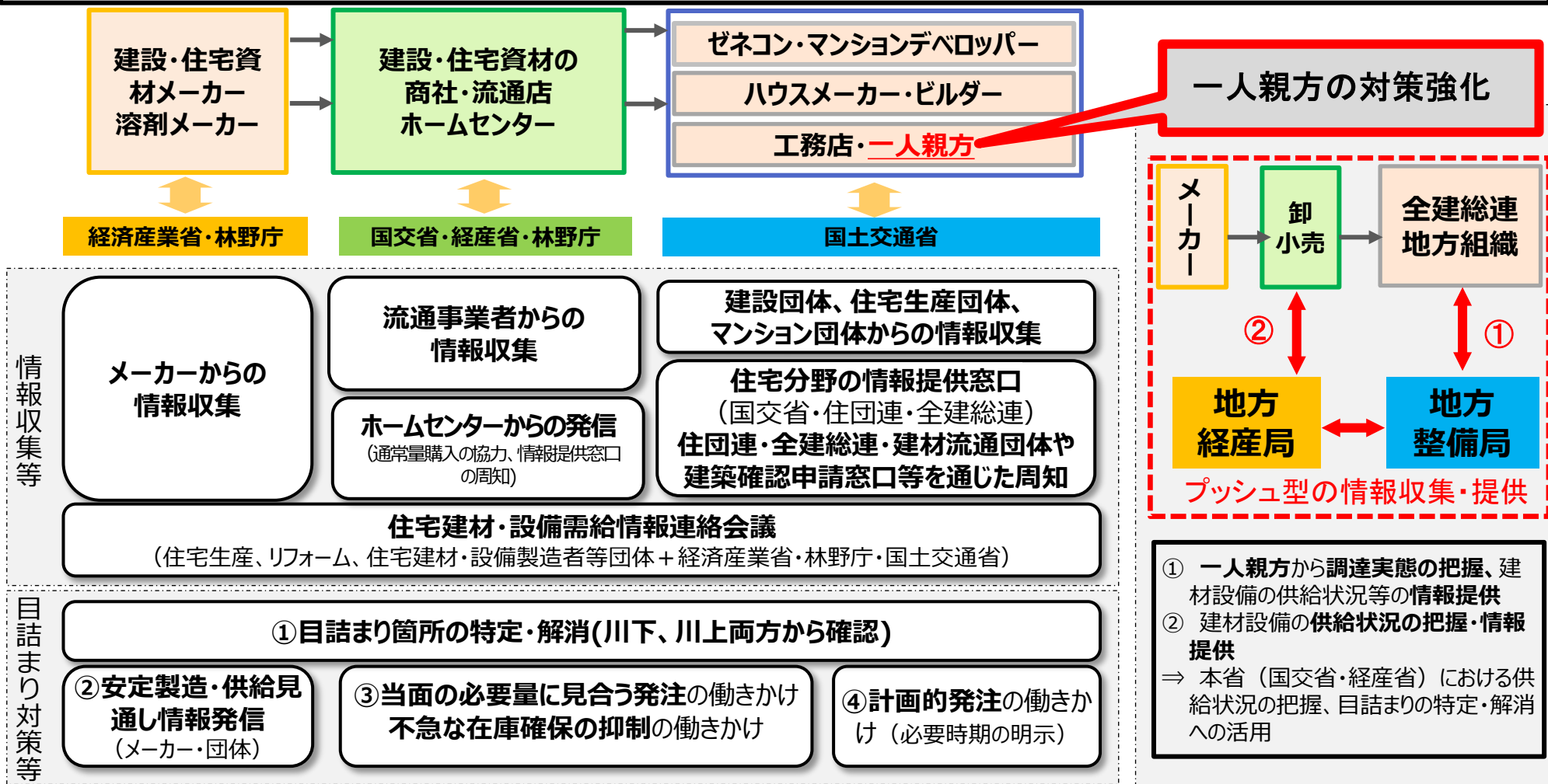


- 建設・住宅資材に関し、**関係省庁と関係団体が連携して、情報収集・共有**を実施。**目詰まりの解消の取組**を進めるとともに、川上・川中・川下の各主体に対して**需給の正常化に向けた取組**を働きかけ
 - 特に情報の届きにくい一人親方に対しては、**全国建設労働組合総連合※の地方組織**と**地方支分部局（地方経産局、地方整備局等）**が連携し、**地方ごとにプッシュ型で調達・供給状況を把握する仕組みを構築することで、一人親方への対策を強化**
- ※「住」の生産に携わる一人親方等の建設職人を中心に行っている組合。わが国の建設産業で働く者の最大の労働組合。都道府県ごとに組織された53県連・組合の連合体で、組織人員は約59万人

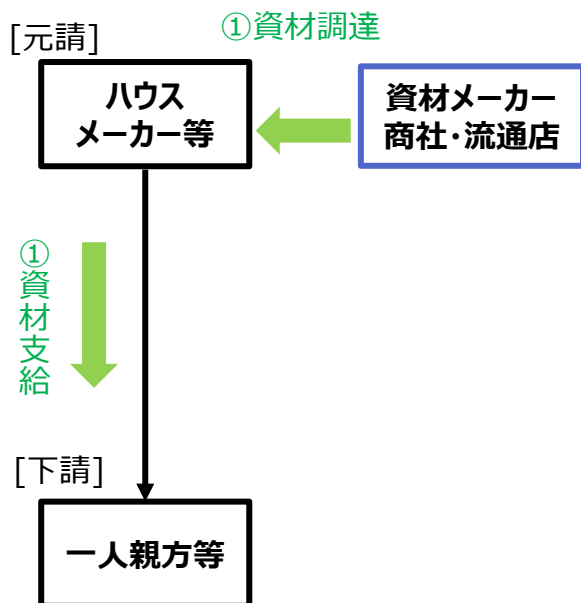


建設・住宅事業者の資材調達について

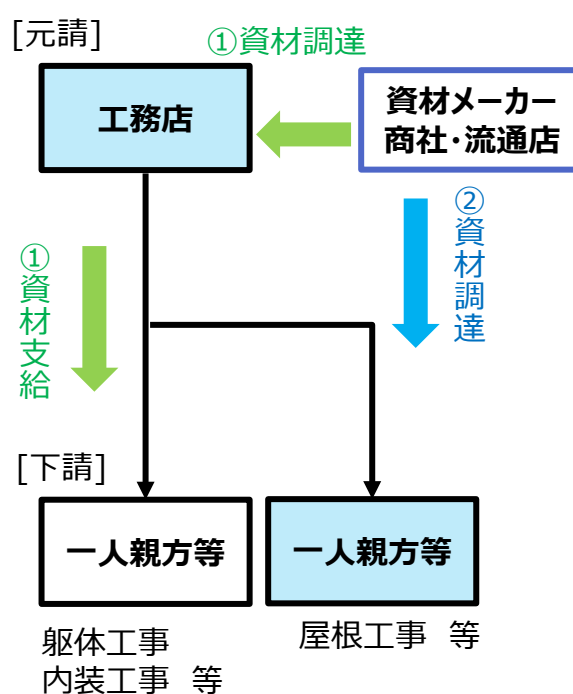
- 建設・住宅事業者による資材調達は、①元請事業者が資材を調達し、下請事業者に支給するパターンと、②下請事業者が資材調達を行う2パターン。1つの現場では工種によって、両方のパターンが混在。
- 元請・下請に関わらず、大規模事業者は調達力が大きく、小規模事業者は調達力が小さい傾向。
- 小規模事業者は、工事の規模も小規模となる傾向。

⇒ **小規模の工事（戸建住宅、修繕工事等）を担う中小工務店や一人親方等の調達が困難となる傾向**

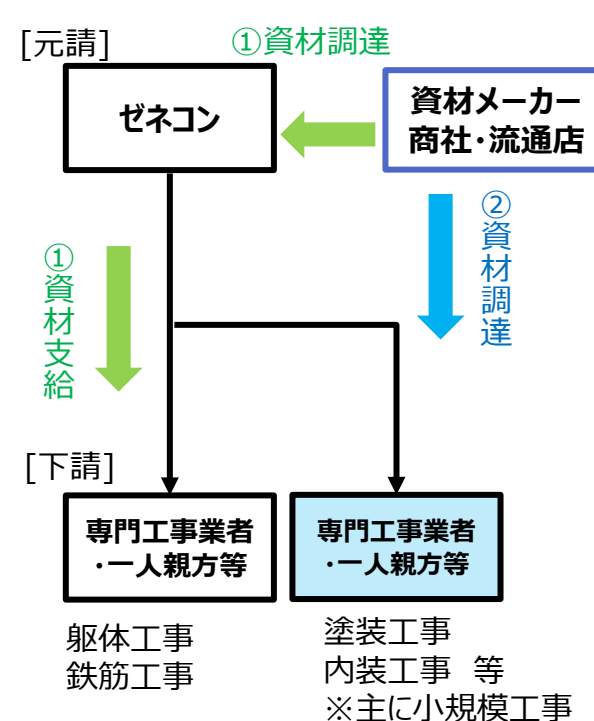
■ 住宅新築（大手ハウスメーカー等）



■ 住宅新築・修繕工事等（中小工務店）



■ 非住宅・マンション建設（ゼネコン）



大手デベロッパーによるマンションの引き渡し等について

- 大手デベロッパー数社から、マンション購入者に対し、**引き渡しの遅延や仕様変更等の『可能性』を通知する動き**が見られる。
- これは、各社において、**仮に引き渡しが遅延した場合、マンション購入者の引越しや通学など生活への影響が大きいこと等を考慮し、事前にその『可能性』を情報提供する観点から実施されたもの。**
- 現時点で、引き渡しの遅延といった具体的な影響は生じておらず、今後生じることが確定している物件もない。**

大手デベロッパーからの聞き取り結果

	引き渡しを巡る現在の状況	通知の趣旨
A社	・現時点で、工期の遅れや引き渡しの遅延等は生じておらず、また、今後遅延すること等が確定している物件もない。	・契約者への通知は、顧客への情報提供として、あくまでも引き渡しの遅延や建築資材の変更の可能性がある点について知らせたもの。
B社	・現時点で、引き渡しの予定日や資材について、具体的な影響が生じている状況ではなく、今後影響が生じることが確定している物件もない。	・契約者への通知は、今後、仮に、中東情勢の緊迫化等の状況が長期化する場合、引き渡し予定日が遅延する可能性があることを念のため知らせたもの。
C社	・現在、引き渡しの遅延等が生じているわけではなく、また、今後遅延等が生じることが確定している物件があるわけではない。	・契約者への通知は、引き渡しを予定している顧客に対し、今後の先行きが不透明な状況ではあるため、遅延等の可能性があることを念のため知らせたもの。
D社	・現在、具体的な工期の遅れ等は生じておらず、また、今後遅延等が確定している物件もない。	・契約者への通知は、あくまでも顧客への情報提供の観点から、遅延等の可能性について知らせたもの。

※ また、一部報道のあった**戸建て住宅を供給する大手ハウスメーカー**についても、**現時点で、引き渡しの遅延等は生じておらず、また、今後遅延すること等が確定している物件もない。**

- エンジンオイルなどの潤滑油、アドブルー※等の物資の供給の偏りと流通の目詰まりについては、**地方運輸局が中心**となって調達困難な自動車整備・バス・トラック事業者の状況の把握・その解消に取り組んでいる。
- **地方経済産業局等との連携を強化**することにより、**プッシュ型で供給の偏りと流通の目詰まりの解消を加速**。

※ディーゼル車の排ガスの浄化に用いる高品位尿素水

供給の偏り・流通の目詰まり解消に向けた取組

- 国土交通省・地方運輸局に設置した相談窓口を通じ、事業者や業界団体に対して情報提供を呼びかけ
- エンジンオイル、アドブルー等について、前年同月同量を基本とした調達を要請
- **地方運輸局が地方経済産業局及び業界団体と連携**し、事業者へのヒアリングを実施する等、**プッシュ型で供給状況を把握**することにより、**供給の偏りと流通の目詰まり解消につなげる**。

